

令和5年9月16日(土) 2時間目
3年3組 榎本 史織
国語「わすれられないおくりもの」

【本日のねらい(目標)】

読み取ってきた登場人物の心情をもとに、心に残ったところを、理由や自分の出来事と照らし合わせながら、物語の感想を書くことができる。

【読解力向上の視点】

登場人物たちの気持ちの変化について、場面のうつりかわりに気をつけて読み、想像して読み取ったことを、自分の考えとその理由や事例を明確にして書くことができるようになる。

【読解力向上ポイント①】

物語の登場人物があなぐまにしてもらったことを短くまとめることで、それぞれの登場人物の心情を読み取れるようにする。

【読解力向上ポイント②】

全文シートを利用し、線を引くことで、登場人物の心情や場面の移り変わる様子を捉えやすくする。

【この授業を通して子どもたちにつけていきたい力(担任からのメッセージ!)】

文章を書く際に必要な構成「はじめ」「中」「終わり」は既に学習しているため、この単元では「自分の体験や考えとどのように関連付けて書くことができるか。」をポイントに学習しています。物語の登場人物はすべて動物ですが、お互いを思う気持ちや行動は、私たちの経験とも重なる部分があります。「素敵なお話だったなあ〜」という思いもとても素敵ですが、それだけではなく、学習を通して「そういえば自分も・・・」「もし自分だったら・・・」など、自分の経験したことや感じたことを、相手に伝わるように表現できるといいなと思います。